

【心の豊かさと生活意識】

問1 これからの生活の仕方について、次のような2つの考え方のうち、あなたの考え方に近いものを選んで番号に○をつけてください。(○は1つ)

- | |
|---|
| 1 物質的にある程度豊かになったので、これからは心の豊かさやゆとりのある生活をするに重きをおきたい |
| 2 まだまだ物質的な面で生活を豊かにすることに重きをおきたい |
| 3 どちらとも一概にいけない |
| 4 わからない |

問2 あなたが、これからの生活の仕方について、次にあげることをどのくらい重視したいと思いますか。(1)～(4)のそれぞれについて、あてはまるものを選んで番号に○をつけてください。(○はそれぞれ1つ)

	今までより重視していきたい	どちらかといえば今までより重視していきたい	これまでと同じ程度重視していきたい	どちらかといえば今までより重視しない	今までより重視しない	わからない
(1) 仕事や商売、家事、学業にうちこむこと	1	2	3	4	5	6
(2) 子どもの育児や夫婦・親子のふれあいなど、家族を大切にすること	1	2	3	4	5	6
(3) 趣味やスポーツなどで余暇活動を楽しんだり、習い事や文化サークルで教養や技能を高めること	1	2	3	4	5	6
(4) ボランティア活動や環境美化活動などの社会活動に参加すること	1	2	3	4	5	6

【広報活動】

問3 あなたは県の情報をどこで入手することが多いですか。次の中からあてはまるものを選んで番号に○印をつけてください。(○は3つまで)

- 1 毎月第1日曜日に新聞に掲載される「広報あいち」
- 2 愛知県のテレビ広報番組
- 3 愛知県のラジオ広報番組
- 4 パソコン等で見える愛知県のホームページ、インターネット放送、Webマガジン
- 5 携帯電話で見える愛知県のホームページ（「モバイルネットあいち」）
- 6 愛知県が発行している刊行物、パンフレットなど
- 7 公共の場などに掲出されているポスターなど
- 8 県庁や県民生活プラザなど県の機関の窓口
- 9 新聞記事やテレビ・ラジオのニュースなどのマスコミ報道
- 10 市町村が発行している広報紙（誌）
- 11 入手できていない
- 12 その他（具体的に： _____）

問4 県の広報を充実させるためには、どのような方法を取るのが効果的だと思いますか。次の中からあてはまるものを選んで番号に○印をつけてください。(○は3つまで)

- 1 新聞広報（「広報あいち」）の充実
- 2 テレビ・ラジオ広報番組の充実
- 3 パソコン等で見えるホームページの充実
- 4 インターネット放送（動画サイト）の充実
- 5 Webマガジンの充実
- 6 携帯電話で見えるホームページの充実
- 7 刊行物、パンフレットの充実
- 8 DVD（ビデオ）による広報の充実
- 9 「県政お届け講座」など直接出向く広報の充実
- 10 コミュニティ型のウェブサイト（ミクシィ、ツイッターなど）の活用
- 11 記者発表などマスコミによる報道の促進
- 12 市町村が発行する広報紙（誌）との連携
- 13 地域メディア（ケーブルテレビ、コミュニティFM、地域情報誌）の活用
- 14 その他（ _____）

問5 地域の経営は、そこに住む住民と自治体が協働して行っていくのが望ましいと言われていますが、そのための情報提供についてあなたの意見はどうですか。次の中からあてはまるものを選んで番号に○印をつけてください。(○は1つ)

- 1 積極的に県政に関わりたいので、県の動きについてもっと知りたい
- 2 利害関係の生じる時だけ、情報を提供してもらえばよい
- 3 行政については専門家の知事、議員、自治体職員に任せる
- 4 その他 ()

問6 県では、皆さんからのご意見やご要望を県政運営の参考にさせていただくため、様々な広聴活動を行っています。次に掲げる県の広聴活動のうち知っているものに○印をつけてください。(○はいくつでも)

- 1 「知事と語るつどい」などの直接対話
- 2 県政モニター制度
- 3 県政世論調査
- 4 県民意見提出制度(パブリック・コメント制度)
- 5 インターネット広聴「県政へのご提言」
- 6 Eアンケート
- 7 県民生活プラザなどの直接相談
- 8 どれも知らない

【自動車運転代行業※に関する県民意識】

問7 あなたは、自動車運転代行業を知っていますか。(○は1つ)

※ 自動車運転代行業とは、主に飲酒のため自分の自動車を運転することができなくなった顧客に代わって、業者の従業員が顧客を同乗させて顧客の自動車を代行運転するサービスであり、かつ業者の自動車が随伴する形態のものであります。

- 1 知っている
- 2 知らない

問8 問7で「知っている」と回答された方にお聞きします。

自動車運転代行業は飲酒運転の防止に役立つことが期待されていますが、自動車運転代行業が多くの人に利用されるようにするに当たって問題となる点は次のどれだと思いますか。(〇はいくつでも可)

- 1 安心できる業者がわからない
- 2 料金システムが不透明である
- 3 従業員の態度が悪い
- 4 従業員が交通ルールを守っていない
- 5 代行運転する従業員が来るまでに長時間待たされる
- 6 交通事故を起こされることがある
- 7 交通事故の際の補償が不十分である
- 8 業者の自動車による違法なタクシー行為(いわゆる白タク行為)が行われている
- 9 その他(具体的に)
- 10 問題となる点は特にない
- 11 わからない

問9 自動車運転代行業が多くの人に利用されるようにするため、具体的にどのような方策を講ずるべきだと思いますか。(〇は3つまで)

- 1 業者の連絡先や優良な業者など、業者についての情報を広く県民に提供する
- 2 料金システムの透明化を図る
- 3 従業員の法令違反に対する取締りや業者に対する指導監督を強化する
- 4 従業員の教育を充実させる
- 5 従業員が交通事故を起こした場合の顧客に対する補償措置を充実させる
- 6 より多くの事業者が参入できるようにする
- 7 事業者の参入規制を強化する
- 8 その他(具体的に)
- 9 現状のままでよい
- 10 特にない
- 11 わからない

【防犯活動】

問 10 安全で安心して暮らすために重要なことは何だと思えますか。次の中からあてはまるものを選んで番号に○印をつけてください。(○は1つ)

- 1 犯罪を抑止すること
- 2 交通事故を抑止すること
- 3 災害対策を強化すること
- 4 食の安全を確保すること
- 5 環境対策を強化すること
- 6 その他 ()

問 11 自治体に最も望む防犯対策は何ですか。次の中からあてはまるものを選んで番号に○印をつけてください。(○は1つ)

- 1 様々な犯罪に対する防犯教室・防犯講話などの啓発活動
- 2 防犯ボランティア団体への活動物品の提供などの支援
- 3 地域に密着した犯罪・防犯情報の提供
- 4 公園、駐輪場に防犯カメラを設置するなど犯罪の起きにくい環境の整備
- 5 子どもに対する自己防衛のための防犯教育
- 6 その他 ()

問 12 犯罪発生状況について、どのような情報がより身近に感じますか。次の中からあてはまるものを選んで番号に○印をつけてください。(○は1つ)

- 1 文字の情報
- 2 写真の情報
- 3 地図の情報
- 4 グラフや表の情報
- 5 その他 ()

【河川情報】

問 16 河川がはん濫したときに想定される浸水や避難所の場所を記載した「洪水ハザードマップ」が、お住まいの市町村から各戸に配布されています。「洪水ハザードマップ」を知っていますか。(○は1つ)

- 1 知っている
- 2 知らない

問 17 国土交通省や愛知県では、川の水位や雨量など、川に関するリアルタイム情報をインターネットのホームページなどで提供しています。次の選択肢のうち、利用したことがあるものを選択してください。(○はいくつでも)

- 1 国土交通省ホームページ「川の防災情報」
- 2 愛知県ホームページ「愛知県 川の防災情報」
- 3 各市町村のホームページにおける川の防災情報
- 4 その他、ダム管理事務所などのホームページにおける防災情報
- 5 地上デジタル放送のデータ放送による川の水位情報
- 6 いずれも利用したことがない

問 18 愛知県では、河川の水位や水害時において浸水が想定される場所などの情報提供を行っています。そうした情報を、今後どのように活用したいと思われますか。
(○は1つ)

- 1 日ごろから、水害への備えに役立てたい
- 2 大雨のときなどに、参考にしたい
- 3 川に関する情報には、あまり興味がない
- 4 情報提供は、必要ない

【児童厚生施設】

問 19 あなたは、県立の大型児童遊園である愛知こどもの国（幡豆郡幡豆町）、海南こどもの国（弥富市）を利用されたことがありますか。（○は1つ）

- 1 どちらも利用したことがある
- 2 愛知こどもの国だけ、利用したことがある
- 3 海南こどもの国だけ、利用したことがある
- 4 どちらも知っているが、利用したことはない。
- 5 愛知こどもの国だけ知っているが、利用したことはない
- 6 海南こどもの国だけ知っているが、利用したことはない
- 7 どちらも知らないし、利用したこともない

問 20 こどもの国のような県が設置・運営する大型児童遊園をより多くの方に利用いただくために、どのようにしたらよいと思いますか。（○は2つまで）

- 1 子どもだけでなく、中・高年齢世代も利用しやすい施設とする
- 2 自然散策や野鳥観察など自然と触れ合える施設とする
- 3 遊びや環境学習などの講座・プログラムなどを提供する
- 4 地元物産の飲食・販売を行う
- 5 体験農場の収穫物を使ったクッキング教室などの体験型プログラムを充実する
- 6 マラソン大会や野外コンサートなどのイベントを誘致する
- 7 その他（ ）
- 8 わからない

問 21 現在、愛知こどもの国及び海南こどもの国の入園料は無料ですが、ゴーカート（150円）やプール（中学生以下 200 円、大人 450 円）などの遊具・設備の利用は有料となっています。

県の大型児童遊園の今後のあり方について、お考えをお聞かせください。（○は1つ）

- 1 無料または安い料金で遊具等を利用できる方がよいので、安全が確保されていれば、遊具・設備を更新する必要はない
- 2 遊具等の利用料金を値上げしたり、入園料を有料にしてもよいので、遊具・設備を更新してほしい
- 3 民間施設が充実してきているので、県が大型児童遊園を設置・運営することまでなくていい
- 4 その他（ ）
- 5 わからない

【三河山間地域*との交流について】

※ 三河山間地域とは

岡崎市（旧額田町）、豊田市（旧豊田市を除く）、新城市、北設楽郡をいう。

問 22 県土の1／3を占める三河山間地域においては、過疎化や高齢化が進み、地域の主要産業である農林業が停滞するなど厳しい状況にあります。

こうした問題に対処するには、より多くの都市の方々が三河山間地域を訪れ、地域住民との交流を通じて、活性化を図っていくことが求められています。

あなたは、最近1年の間に何回程度、三河山間地域を訪れましたか。（○は1つ）

1 行ったことがない
2 行ったことがある（次のア～ウのそれぞれに、回数を記入してください）
ア 目的地として、年 _____ 回程度訪れたことがある
イ 目的地は別にあるが、行き帰りの途中で立ち寄ったことが、年 _____ 回程度ある
ウ 目的地は別にあり、行き帰りで通過したが、立ち寄らなかったことが、年 _____ 回程度ある
3 三河山間地域に居住している（質問は終わりです。以下の質問へのお答えは不要です）

問 23 あなたは、三河山間地域を訪れるとき、どのような目的で訪れることが多いですか。

（行ったことがない方、単に通過点としてしか行ったことがない方は、どのような目的でなら訪れたいと思いますか。）（○は1つ）

1 温泉や紅葉等名所めぐりの観光
2 産地直売施設などでの農産物、特産品の購入
3 収穫体験やそば打ちなどの農林漁業体験
4 地元の食材等を利用した料理の飲食
5 祭などの伝統行事やイベントへの参加
6 ハイキングや溪流釣りなどのアウトドア活動
7 仕事、里帰り
8 その他（ _____ ）
9 特にない

問 24 あなたが三河山間地域で休暇を過ごす場合、どのような過ごし方がしたいですか。
(○は2つまで)

- 1 きれいな空気や豊かな緑にふれて、精神的にリフレッシュできる時間を過ごしたい
- 2 その土地ならではの特産物や、新鮮な食材を使った食べ物を利用した料理を楽しみたい
- 3 釣り、ハイキング、自然散策などの活動的なアウトドアライフを楽しみたい
- 4 祭や伝統的行事など個性的な文化にふれてみたい
- 5 普段の都会生活では経験できない農林漁業体験やものづくり体験をしてみたい
- 6 イベントへの参加や、ボランティア活動などを通じて、山村の人々と交流をしてみたい
- 7 子どもに自然の中で学ばせたい
- 8 その他 ()
- 9 特にない

問 25 あなたが、三河山間地域を訪れる場合、利用したいと思う施設はどんなものですか。
(○は2つまで)

- 1 新鮮な採れたて野菜などを販売している「農産物直売所」
- 2 年間又は季節を通して利用する「貸し農園」
- 3 その都度利用し、参加する「体験農園」
- 4 その地域ならではの食材・料理法を用いた「料理店」「レストラン」
- 5 そば打ちや木工づくりなどの「加工体験施設」
- 6 地域の歴史・伝統・文化などを伝える「展示・紹介施設」
- 7 川や山など豊かな自然があればよい
- 8 その他 ()
- 9 特にない

ご意見をお聞きするのはこれで終わりですが、回答を統計的に分析するために、あなたご自身のことについてお聞きします。該当する番号に○をつけてください。(○は1つ)

F 1 〈性別〉 あなたの性別をお聞かせください。

1	男性
2	女性

F 2 〈年齢〉 あなたの年齢は満でいくつですか。(平成22年7月1日現在)

1	20～29歳
2	30～39歳
3	40～49歳
4	50～59歳
5	60～64歳
6	65歳以上

F 3 〈地域〉 あなたのお住まいの地域はどこですか。

1	名古屋地域	名古屋市
2	尾張地域	一宮市・瀬戸市・半田市・春日井市・津島市・犬山市・常滑市・江南市・小牧市・稲沢市・東海市・大府市・知多市・尾張旭市・岩倉市・豊明市・日進市・愛西市・清須市・北名古屋市・弥富市・あま市・愛知郡・西春日井郡・丹羽郡・海部郡・知多郡
3	西三河地域	岡崎市・碧南市・刈谷市・豊田市・安城市・西尾市・知立市・高浜市・みよし市・幡豆郡・額田郡
4	東三河地域	豊橋市・豊川市・蒲郡市・新城市・田原市・北設楽郡

F 4 〈職業〉 あなたのご職業は、次のどれにあたりますか。パートタイマーや内職をしている方も勤め人としてお答えください。

自営業		勤め人	無職		
1	農林漁業	4	管理職	8	家事専業
2	商工サービス業	5	専門技術職	9	学生
3	自由業	6	事務職	10	その他
		7	労務職		

本調査にご協力いただき誠にありがとうございました。

同封の封筒に入れてご返送ください。